

館内定期語り部会2015年度

平和祈念展示資料館

2015年度

| | |
|-------------|---|
| 2016年3月21日 | 4月の定期語り部お話し会 日時：平成28年4月17日(日) 14:00～(約60分) 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター |
| 2016年2月23日 | 3月の定期語り部お話し会 日時：平成28年3月20日(日・祝) 午後2時～(約60分) 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター |
| 2016年1月19日 | 2月の定期語り部お話し会 日時：平成28年2月21日(日) 午後2時～(約60分) 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター |
| 2015年12月22日 | 1月の定期語り部お話し会 日時：平成28年1月17日(日) 14:00～(約60分) 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター |
| 2015年11月17日 | 12月の定期語り部お話し会 日時：平成27年12月20日(日) 14:00～(約60分) 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター |
| 2015年10月20日 | 11月の定期語り部お話し会 日時：平成27年11月15日(日) 14:00～(約60分) 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター |
| 2015年9月22日 | 10月の定期語り部お話し会 日時：平成27年10月18日(日) 14:00～(約60分) 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター |
| 2015年8月18日 | 9月の定期語り部お話し会 日時：平成27年9月20日(日) 午後2時～(約60分) 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター |
| 2015年7月21日 | 8月の定期語り部お話し会 日時：平成27年8月16日(日) 午後2時～(約60分) 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター |
| 2015年6月23日 | 7月の定期語り部お話し会 日時：平成27年7月19日(日) 午後2時～(約60分) 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター |
| 2015年5月19日 | 6月の定期語り部お話し会 日時：平成27年6月21日(日) 午後2時～(約60分) 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター |
| 2015年4月21日 | 5月の定期語り部お話し会 日時：平成27年5月17日(日) 午後2時～(約60分) 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター |
| 2015年4月1日 | 4月定期語り部お話し会 日時：平成27年4月19日(日) 午後2時～(約60分) 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター |

4月定期語り部お話し会

毎月第3日曜日は語り部お話し会

平和祈念展示資料館では、語り部を通して、さきの大戦における体験者の労苦を伝える機会として、毎月第3日曜日に「語り部お話し会」を開催しています。

日時 平成27年4月19日(日)
午後2時～(約60分)

会場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター
※お席に限りがございますので予めご了承ください。

参加費 無料

今回は牛窪剛さん(抑留体験者)が自身の体験を語ります。

■■プロフィール■■

牛窪剛(うしくぼつよし)

大正14(1925)年8月、神奈川県生まれ。

昭和20(1945)年1月、新発田連隊に入隊後、すぐに朝鮮・会寧の第290連隊に配属。

終戦後、ソ連軍により武装解除され、シベリア・ホルモリン収容所に抑留される。

抑留中、森林伐採作業、鉄道敷設作業等に従事。

昭和23(1948)年6月、復員。

次回の語り部お話し会は、5月17日(日)です。

※都合により出演者が変更になる場合がございます。

5月の定期語り部お話し会

毎月第3日曜日は語り部お話し会

平和祈念展示資料館では、語り部を通して、さきの大戦における体験者の労苦を伝える機会として、毎月第3日曜日に「語り部お話し会」を開催しています。

日時 平成27年5月17日(日)
午後2時～(約60分)

会場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター
※お席に限りがございますので予めご了承ください。

参加費 無料

今回は永野平蔵さん(元兵士)が自身の体験を語ります。

■■プロフィール■■

永野平蔵(ながのへいぞう)

大正11(1922)年7月、千葉県生まれ。

昭和19(1944)年3月、佐倉の第64連隊に入隊。

7月、フィリピンへ、マニラにて橋や浄水場等の警備に従事。

11月、ネグロス島へ渡り、米軍と交戦。

終戦後、米軍により武装解除され、レイテ島で捕虜となる。

昭和21年(1946)年12月、復員

次回の語り部お話し会は、6月21日(日)です。

※都合により出演者が変更になる場合がございます。

6月の定期語り部お話し会

毎月第3日曜日は語り部お話し会

平和祈念展示資料館では、語り部を通して、さきの大戦における体験者の労苦を伝える機会として、毎月第3日曜日に「語り部お話し会」を開催しています。

日時 平成27年6月21日(日)
午後2時～(約60分)

会場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター
※お席に限りがございますので予めご了承ください。

参加費 無料

今回は吉田勇さん(引揚体験者)が自身の体験を語ります。

■■プロフィール■■

吉田勇(よしだいさむ)

昭和10(1935)年9月、樺太・敷香生まれ。

終戦間際になって父親と兄が樺太防衛のため動員される。

昭和20(1945)年8月17日、母と6人の子どもたちで敷香から大泊に移動。

8月21日、第二新興丸に乗船。

22日、第二新興丸がソ連軍の潜水艦による攻撃を受けて大破する。

家族で甲板にいたため運よく助かったが、悲惨な光景を目の当たりにした。

同様に攻撃を受けた小笠原丸、泰東丸は沈没し、多くの民間人が犠牲となった(三船殉難事件)。

次回の語り部お話し会は、7月19日(日)です。

※都合により出演者が変更になる場合がございます。

7月の定期語り部お話し会

毎月第3日曜日は語り部お話し会

平和祈念展示資料館では、語り部を通して、さきの大戦における体験者の労苦を伝える機会として、毎月第3日曜日に「語り部お話し会」を開催しています。

日 時 平成27年7月19日(日)
午後2時～(約60分)

会 場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター
※お席に限りがございますので予めご了承ください。

参加費 無料

今回は成田富男さん(抑留体験者)が自身の体験を語ります。

■■プロフィール■■

成田富男(なりたとみお)

昭和4(1929)年12月、兵庫県生まれ。

昭和20(1945)年、満州開拓青年義勇隊の隊員として満州(現・中国東北部)の孫呉訓練所に渡る。

終戦後、15歳でシベリア・セレクトカン収容所に抑留される。

抑留中、森林伐採作業、建築作業等に従事。

昭和23年(1948)年11月、帰国。

次回の語り部お話し会は、8月16日(日)です。

この他にも、夏休みイベントで「語り部お話し会」を開催します。

※都合により出演者が変更になる場合がございます。

8月の定期語り部お話し会

毎月第3日曜日は語り部お話し会

平和祈念展示資料館では、語り部を通して、さきの大戦における体験者の労苦を伝える機会として、毎月第3日曜日に「語り部お話し会」を開催しています。

日時 平成27年8月16日(日)
午後2時～(約60分)

会場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター
※お席に限りがございますので予めご了承ください。

参加費 無料

今回は田中信子さん(引揚体験者)が自身の体験を語ります。

■■プロフィール■■

田中信子(たなかのぶこ)

昭和14(1939)年3月、満州(現・中国東北部)・黒龍江省生まれ。

新潟県から満州に渡った開拓団で最初の子どもとして生まれる。

昭和20(1945)年8月、開拓村で終戦を知る。

10月、匪賊に襲われ母を失い、自身も肩を負傷する。

その後、祖父ら家族5人で満州を南下。

昭和21年(1946)年、葫蘆島から京都府の舞鶴港に引揚げ。

次回の定期語り部お話し会は、9月20日(日)です。

この他にも、夏休みイベントで「語り部お話し会」を開催しています。

※都合により出演者が変更になる場合がございます。

9月の定期語り部お話し会

毎月第3日曜日は語り部お話し会

平和祈念展示資料館では、語り部を通して、さきの大戦における体験者の労苦を伝える機会として、毎月第3日曜日に「語り部お話し会」を開催しています。

日 時 平成27年9月20日(日)
午後2時～(約60分)

会 場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター
※お席に限りがございますので予めご了承ください。

参加費 無料

今回は大矢東さん(元兵士)が自身の体験を語ります。

■■プロフィール■■

大矢東(おおやあずま)

大正13(1924)年11月、神奈川県生まれ。

昭和19(1944)年9月、繰上げ徴兵により満州(現・中国東北部)の第1国境守備隊に入隊。

昭和20(1945)年8月9日のソ連軍の侵攻後、陣地を脱出。

昭和21(1946)年5月逃避行中、八路軍(中国共産党軍)につかまり、この時初めて終戦を知る。

昭和21年(1946)年9月、葫蘆島から長崎県の佐世保港に復員。

次回の定期語り部お話し会は、10月18日(日)です。

※都合により出演者が変更になる場合がございます。

10月の定期語り部お話し会

毎月第3日曜日は語り部お話し会

平和祈念展示資料館では、語り部を通して、さきの大戦における体験者の労苦を伝える機会として、毎月第3日曜日に「語り部お話し会」を開催しています。

日時 平成27年10月18日(日)
14:00～(約60分)

会場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター
※お席に限りがございますので予めご了承ください。

参加費 無料

今回は土屋光子さん(引揚体験者)が自身の体験を語ります。

■■プロフィール■■

土屋光子(つちやひろこ)

昭和8(1933)年1月、鳥取県生まれ。

昭和11(1936)年、父が満州(現・中国東北部)・公主嶺の農事試験場に赴任のため、家族で公主嶺に移住。

昭和20(1945)年4月、新京(現・長春)の敷島高等女学校へ進学し、寄宿舍に入る。8月、ソ連軍の爆撃を受け、寄宿舍から公主嶺の両親の元に戻り、公主嶺で集団避難生活を送る。

昭和21(1946)年7月、父が技術留用者となったため、両親の引揚げが許可されず、妹と2人で日本人引揚団に加わる。

7月末、葫蘆島から福岡県の博多港に引揚げ。

次回の定期語り部お話し会は、11月15日(日)です。

※都合により出演者が変更になる場合がございます。

11月の定期語り部お話し会

毎月第3日曜日は語り部お話し会

平和祈念展示資料館では、語り部を通して、さきの大戦における体験者の労苦を伝える機会として、毎月第3日曜日に「語り部お話し会」を開催しています。

日 時 平成27年11月15日(日)

14:00～(約60分)

会 場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター

※お席に限りがございますので予めご了承ください。

参加費 無料

今回は田中信子さん(引揚体験者)が自身の体験を語ります。

■■プロフィール■■

田中信子(たなかのぶこ)

昭和14(1939)年3月、満州(現・中国東北部)・黒龍江省生まれ。

新潟県から満州に渡った開拓団で最初の子どもとして生まれる。

昭和20(1945)年8月、開拓村で終戦を知る。

10月、匪賊に襲われ母を失い、自身も肩を負傷する。

その後、祖父ら家族5人でハルビンまで徒歩で逃避行。

ハルビンから列車で満州を南下。

昭和21(1946)年、葫蘆島から京都府の舞鶴港に引揚げ。

次回の定期語り部お話し会は、12月20日(日)です。

※都合により出演者が変更になる場合がございます。

12月の定期語り部お話し会

毎月第3日曜日は語り部お話し会

平和祈念展示資料館では、語り部を通して、さきの大戦における体験者の労苦を伝える機会として、毎月第3日曜日に「語り部お話し会」を開催しています。

日時 平成27年12月20日(日)
14:00～(約60分)

会場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター
※お席に限りがございますので予めご了承ください。

参加費 無料

今回は土屋光子さん(引揚体験者)が自身の体験を語ります。

■■プロフィール■■

土屋光子(つちやひろこ)

昭和8(1933)年1月、鳥取県生まれ。

昭和11(1936)年、父が満州(現・中国東北部)・公主嶺の農事試験場に赴任のため、家族で公主嶺に移住。

昭和20(1945)年4月、新京(現・長春)の敷島高等女学校へ進学し、寄宿舎に入る。8月、ソ連軍の爆撃を受け、寄宿舎から公主嶺の両親の元に戻り、公主嶺で集団避難生活を送る。

昭和21(1946)年7月、父が技術留用者となったため、両親の引揚げが許可されず、妹と2人で日本人引揚団に加わる。

7月末、葫蘆島から福岡県の博多港に引揚げ。

次回の定期語り部お話し会は、1月17日(日)です。

※都合により出演者が変更になる場合がございます。

1月の定期語り部お話し会

毎月第3日曜日は語り部お話し会

平和祈念展示資料館では、語り部を通して、さきの大戦における体験者の労苦を伝える機会として、毎月第3日曜日に「語り部お話し会」を開催しています。

日 時 平成28年1月17日(日)
14:00～(約60分)

会 場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター
※お席に限りがございますので予めご了承ください。

参加費 無料

今回は猪熊得郎さん(抑留体験者)が自身の体験を語ります。

■■プロフィール■■

猪熊得郎(いのくまとくろう)

昭和3(1928)年9月、東京都生まれ。

昭和19(1944)年4月、水戸の陸軍航空通信学校長岡教育隊に入隊。

昭和20(1945)年4月、基地通信隊員として関東軍の第2航空軍に配属、満州(現・中国東北部)に渡る。

終戦後、ソ連軍により武装解除され、シベリアのシワキで抑留生活を送る。

抑留中、森林伐採作業、道路工事作業等に従事。

昭和22(1947)年12月、ナホトカから京都府の舞鶴港に復員。

次回の定期語り部お話し会は、2月21日(日)です。

※都合により出演者が変更になる場合がございます。

2月の定期語り部お話し会

毎月第3日曜日は語り部お話し会

平和祈念展示資料館では、語り部を通して、さきの大戦における体験者の労苦を伝える機会として、毎月第3日曜日に「語り部お話し会」を開催しています。

日 時 平成28年2月21日(日)
午後2時～(約60分)

会 場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター
※お席に限りがございますので予めご了承ください。

参加費 無料

今回は手塚元彦さん(引揚体験者)が自身の体験を語ります。

■■プロフィール■■

手塚元彦(てづかもとひこ)

昭和8(1933)年9月、満州(現・中国東北部)・奉天(現・瀋陽)生まれ。

昭和20(1945)年8月15日、奉天で終戦を知る。

9月、父親はソ連軍によりシベリアに抑留され、翌年栄養失調で亡くなる。

昭和21(1946)年6月、母親が奉天で病死する。

その後、兄妹で孤児院に入る。

年長者だったため、孤児院で亡くなった子どもたちの遺体運びなどをする。

9月、妹2人を連れて、葫蘆島から長崎県の佐世保港に引揚げ。

次回の定期語り部お話し会は、3月20日(日)です。

※都合により出演者が変更になる場合がございます。

3月の定期語り部お話し会

毎月第3日曜日は語り部お話し会

平和祈念展示資料館では、語り部を通して、さきの大戦における体験者の労苦を伝える機会として、毎月第3日曜日に「語り部お話し会」を開催しています。

日 時 平成28年3月20日(日・祝)
午後2時～(約60分)

会 場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター
※お席に限りがございますので予めご了承ください。

参加費 無料

今回は鈴木忠典さん(元兵士)が自身の体験を語ります。

■■プロフィール■■

鈴木忠典(すずきただのり)

昭和3(1928)年11月、秋田県生まれ。

昭和18(1943)年、志願し、14歳で海軍横須賀海兵団に入団。水雷学校の訓練科、更に特別訓練科で魚雷艇の操作を学ぶ。

昭和19(1944)年2月、インドネシア中部のセレベス(セラウエシ)島、メナド海軍基地に配属される。

ソロモン諸島などに来襲するアメリカ艦隊に対し、魚雷艇で出撃を繰り返す。その後、潜水艦乗務員として、硫黄島への物資輸送を行い、ついで台湾から沖縄への物資輸送の任に就く。

昭和20(1945)年9月、台湾沖洋上で米軍艦により武装解除され、沖縄の収容所へ。

昭和21(1946)年3月、沖縄から長崎県の佐世保港に復員。

次回の定期語り部お話し会は、4月17日(日)です。

※都合により出演者が変更になる場合がございます。

4月の定期語り部お話し会

毎月第3日曜日は語り部お話し会

平和祈念展示資料館では、語り部を通して、さきの大戦における体験者の労苦を伝える機会として、毎月第3日曜日に「語り部お話し会」を開催しています。

日 時 平成28年4月17日(日)
14:00～(約60分)

会 場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター
※お席に限りがございますので予めご了承ください。

参加費 無料

今回は茨木治人さん(抑留体験者)が自身の体験を語ります。

■■プロフィール■■

茨木治人(いばらきはると)

大正15(1926)年5月、静岡県生まれ。

昭和19(1944)年12月、満州(現・中国東北部)の新京(現・長春)の満州国陸軍軍官学校に入学。

昭和20(1945)年8月、ソ連軍の侵攻により、満州軍第30部隊に合流する。

武装解除後は新京で、ソ連軍に使役を命じられる。

10月、ソ連軍に拘束され、12月からシベリアのイルクーツク近くで抑留生活を送る。

抑留中、森林伐採作業、鉄道敷設作業などに従事。

昭和22(1947)年1月、バイカル湖畔のスリュジャンカ収容所の病院に入院。

7月、ナホトカから京都府の舞鶴港に復員。

次回の定期語り部お話し会は、5月15日(日)です。

※都合により出演者が変更になる場合がございます。